

令和4年度 大牟田市教育委員会第1回臨時会会議録

1. 日 時

令和4年8月25日(木)

開会14時00分 閉会15時03分

2. 場 所

大牟田市庁舎北別館4階 第2会議室

3. 出席者

教育長：谷本 理佐

委 員：山本 和夫、嶋田 桂子、東 秀樹、木場 真帆

4. 欠席者

なし

5. 出席事務局職員

事務局長 桑原 正彦、教育監 平河 良、総務課長 平野 裕二、同課主査 牛島 義夫、
教育みらい創造室主査 松葉 茂、学務課長 黒田 昌幸、同課副課長 内野 裕昭、
市民協働部副部長 大倉野 素子、市民協働総務課主査 木下 勝、
生涯学習課長 徳川 昭彦、生涯学習課地域学習担当課長 村上 陽子

6. 傍聴人数

0人

7. 開会の宣告等

14時00分、教育長が開会を宣告し、本日の議題について非公開の発議の有無の確認を行った。事務局長から、協議事項1は議会提出前の補正予算案に関するものであるため、非公開が相当と考えられる旨の報告がなされた。これを受けて、教育長から、協議事項1を非公開とすることの発議がなされた。採決の結果、全員一致で非公開とすることと決定した。

(報告事項)

1 大牟田市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検及び評価についての意見書について【教育みらい創造室】

教育長 大牟田市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検及び評価についての意見書について説明をお願いします。

教育みらい創造室主査 大牟田市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検及び評価についての意見書について説明します。

(資料に基づき、以下の内容について説明・報告)

- 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を「大牟田の教育」の作成を通して実施したところであるが、この点検及び評価について学識経験者(福岡教育大学の石丸哲史教授)に依頼していた意見書が8月19日に提出された

ので報告するもの。

教育長
委員

何かご質問・ご意見はありませんか。

2点お尋ねします。1点目は、意見書3ページ目の上から11行目に「空虚感を抱かないためにも」とありますが、「空虚感を抱かないため」とは、教員を指すのか、それとも教員と子どもの両方を指すのか、どちらでしょうか。2点目は、意見書5ページ目の下から11行目の「他の学力2要素」とは、何を意味するのでしょうか。

教育みらい創造室主査

1点目については、その箇所の前からの文脈からすれば、教員を指すと思われる。2点目については、いわゆる学力の3要素のうち、「知識及び技能」と「思考力、判断力、表現力等」を指すと思われる。石丸先生は、「学びに向かう力」育成推進事業の内容が、もう1つの要素の「主体的に学習に取り組む態度」の育成に傾いているとの認識から、そうではなくて、学力の3要素を総合的に育成することを目指すべきであると指摘されているものと思います。

教育長

意見書の5ページ目には「『わかっているけど、できない』子どもが増えている」という記述があります。また、石丸先生と同じ福岡教育大学の鈴木先生は、「学びを偽装する子どもたちが増えている」つまり、「わかったつもりになっている」ということをおっしゃっていて、このことは大牟田の子どもたちにも当てはまるかもしれないと思ったところです。今回、石丸先生からストレートな御意見をいただきましたので、これを今後にしっかりと生かしていきたいと考えています。

他にありませんか。

無いようでしたら、ご理解いただいたものと考えてよろしいですか。

(了解する旨の声あり)

(協議事項)

1 令和4年度大牟田市一般会計補正予算(案)について【総務課・市民協働総務課】

《大牟田市教育委員会会議規則第3条ただし書きの規定により非公開》

教育長

その他にご意見、ご質問はありませんか。

無いようでしたら、以上で第1回臨時会を終わります。

閉会 15時03分